2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　株式会社シグマクシス・ホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　　6088　　ＵＲＬ　https://www.sigmaxyz.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）太田　寛
問合せ先責任者　（役職名）取締役CFO 執行役員　　（氏名）川澤　琢也　　E-mail　sigmaxyz_ir@sigmaxyz.com

半期報告書提出予定日　　2026年11月10日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・証券アナリスト向け）※オンライン開催

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	11,475	△8.6	2,695	△15.7	2,783	△17.6	1,924	△15.0
2026年３月期中間期	12,558	0.0	3,198	12.7	3,380	12.6	2,264	△1.2

（注）包括利益　2027年３月期中間期　2,728百万円（14.9%）　2026年３月期中間期　2,373百万円（8.9%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	23.69	－
2026年３月期中間期	26.99	－

（注）2026年３月期中間期及び2027年３月期中間期の潜在株式調整後１株当たり中間純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	20,621	14,535	70.5	178.97
2026年３月期	17,069	14,262	83.6	174.83

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　14,535百万円　2026年３月期　14,262百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	26.00	26.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	26.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,300	6.2	6,600	8.8	6,700	5.5	4,460	12.3	54.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	85,977,240株	2026年３月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	4,760,927株	2026年３月期	4,421,347株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	81,237,628株	2026年３月期中間期	83,909,655株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（中間期）の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（J-ESOP）制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式を含めております。また、前連結会計年度末の期末自己株式数、並びに前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間の期中平均株式数（中間期）の算定上控除する自己株式数には、業績連動型株式報酬制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が所有していた当社株式を含めております。なお、2026年８月31日をもって業績連動型株式報酬制度は終了しております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付書類３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。